Bose® FreeSpace® DS 100F Loudspeaker

DS 100FB/DS 100FW

設置ガイド

※この設置ガイドは、取付業者様用です。
※説明の便宜上、イラストは実物とは異なる場合があります。

安全上の留意項目

ご使用前に、下記の「留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示について

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

⚠ △記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

⃠ ⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです（左図の場合は分解禁止を意味します）。

● ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●異常が発生したとき

⚠ 警告

変なにおいや音がしたときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く
そのままの状態で使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにアンプの電源スイッチを切り、アンプの電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

内部に水や異物が入ったときは、すぐに電源プラグを抜く
そのままの状態で使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにアンプの電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に点検をご依頼ください。

落としたり、キャビネットを破損したときは販売店に相談する
そのままの状態で使用すると、落下してけがや火災、感電の原因となります。販売店に点検、修理をご依頼ください。

●設置・保管するとき

⚠ 警告

総質量に耐える場所に取り付ける
取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などでけがの原因となります。

本機の上や周囲に、小さな金属物を置かない
内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。

スピーカーに対応した専用金具を使用
スピーカー取付けに金具を使用される場合は、スピーカーに対応した専用金具をご使用ください。対応外の金具や他社製の金具を使用すると、スピーカーの落下や破損の恐れがあります。

配線および取付は、取扱説明書に記載してある通りに行う
配線および取付は、設置ガイドに記載してある通りに行ってください。配線、取付を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。

不安定な場所に置かない
ぐらついた台の上や傾いた所、振動する所など、不安定な場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがや事故の原因となります。

適切なボルト、ナット類を使用する
取付ネジは、スピーカーおよびブラケットの重量を確認した上で天井、壁の材質にあったものを選んで取り付けを行ってください。強度が足りませんとスピーカーの落下により、けがや事故の原因となります。

ネジは確実に締める
締め付けが弱かったり、奥まで締めこんでいない場合は、落下してけがの原因となります。

スピーカーコードは安全な場所に這わせる
スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛かりやすい場所に這わせないでください。つまずいて転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。

本体のカバーを外したり、分解や改造をしない
火災や感電、けがの原因となります。内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

梱包袋は安全な場所に保管する
製品を梱包していた袋は、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。窒息などの事故の原因となります。

●設置・保管するとき

⚠警告	禁止	**設置場所の確認** スピーカーを取り付ける際には、人が通る場所や、容易に触れる場所に設置しないでください。落下し、けがや事故の原因となります。
	落下防止ワイヤーを使用する	**落下防止ワイヤーを使用する** 落下防止ワイヤーは指定された場所か落下時に耐えうるところ（スピーカー本体およびブラケットの総質量の 10 倍）に確実に取り付けてください。強度が足りませんと、落下し、けがや事故の原因となります。
	必ず実行	**アンカーは必ず奥まで差し込む** アンカーは必ず奥まで差し込んでください。また、アンカー用の下穴のサイズが大きすぎるとアンカーが効かず、スピーカーが落下して、けがの原因となります。アンカー用の下穴の深さとサイズは必ず守ってください。
	禁止	**高温の場所に置かない** 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所、熱源のそばなど、温度が異常に高くなる場所に機器を設置・保管しないでください。過熱や部品の変形などにより、火災や感電の原因となることがあります。
	禁止	**ほこり、油煙、湯気、湿気、高温の場所に置かない** ほこり、油煙、湿気の多い場所や、直射日光の当たる場所、直接ライトが当たる場所、高温になる車の中などには置かないでください。故障の原因となります。
	禁止	**スピーカーにより掛かったり、ものをぶら下げたりしない** スピーカーを取り付けた後、スピーカーにより掛かったり、ものをぶら下げたりして重量を掛けますと転倒や落下などで、けがや事故の原因となります。

⚠注意	ご相談ください	**設置作業は専門業者へ** 設置に関しては、専門の業者にご依頼ください。
	注意	**けがに注意** スピーカーを高いところに設置される場合には、足下が不安定になりますので作業には十分ご注意ください。けがや事故の原因となります。
	禁止	**スピーカーコードを傷付けない** スピーカーコードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したり、上に重い物を乗せたりしないでください。コードが破損して、火災や故障の原因となることがあります。

●使用するとき

⚠注意	禁止	**長時間音が歪んだ状態で使用しない** スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
	必ず実行	**定期的な点検をする** 定期的にスピーカーとブラケットの設置状態を点検し、設置の安全性が保たれているかどうか確認してください。またスピーカーケーブルの配線状態や、音割れ ・ 歪みの有無、破損 ・ 欠損等の異常がないかどうか点検してください。異常がある状態で使用すると、故障や事故の原因となります。
	必ず実行	**配線時は電源プラグをコンセントから抜く** 電源プラグをコンセントに差したまま行うと、感電の原因となることがあります。

●注意事項に関する重要な指示

- **DS 40F/DS 40F-80HM/DS 100F スピーカーを設置する際には、事前に天井強度と安全性を確認の上、必ず専門施工業者の判断の元、別売の DS 天井補強ブラケット (DS-ATB) を使用するか、別途適切な補強工事を行ってください。**
- **設置する天井の構造によっては、スピーカー出力時に天井が共振して音質を損ねてしまうことがあります。スピーカーを設置する際には、必ず専門施工業者の判断の元、適切な制振処理を行うことをおすすめします。**
- **スピーカーの設置時には、別売の DS 天井補強ブラケット (DS-ATB)、補強板などでケーブル類を挟み込まないように注意してください。**

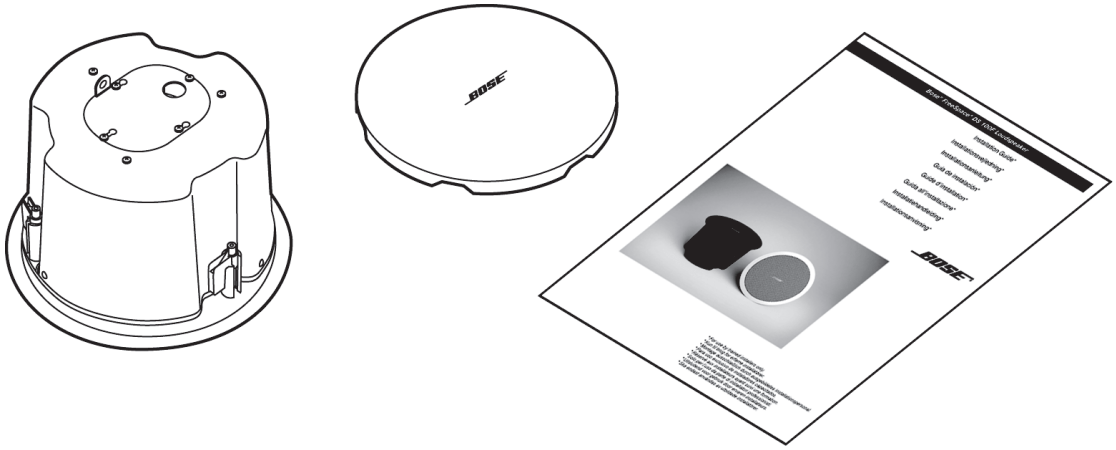
はじめに

この度はBose® FreeSpace® DS 100FB/DS 100FWをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管しておくことをおすすめします。

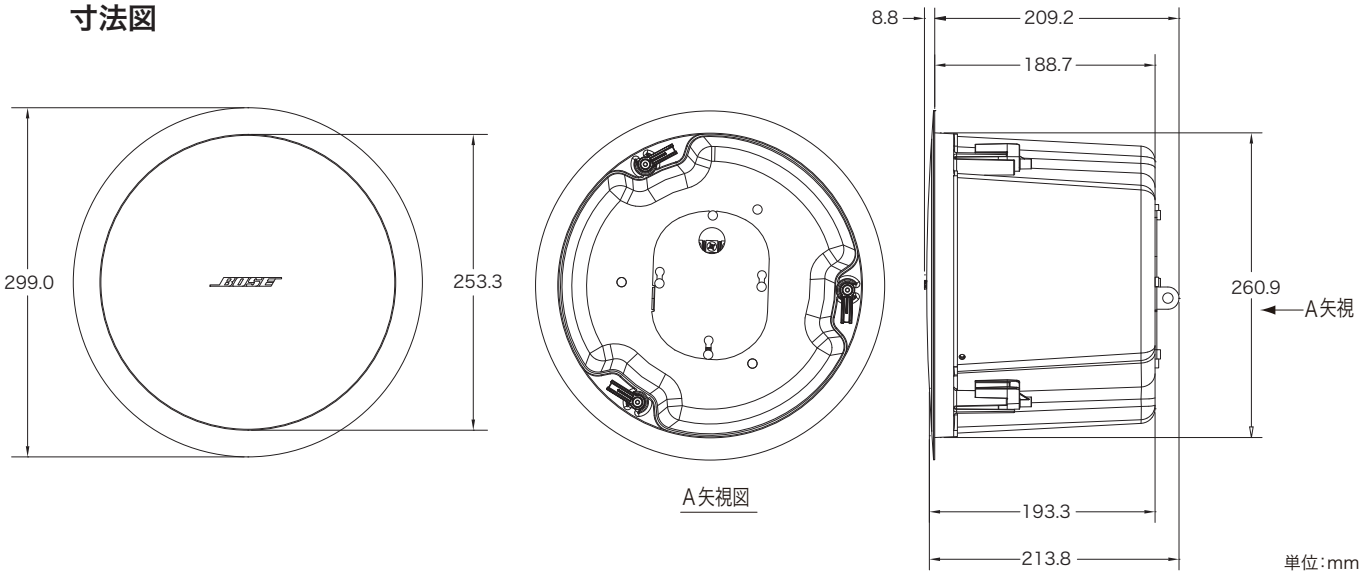
内容物

内容物を確認してください

もし開梱時に損傷などが発見された場合や、内容物が不足しているときはそのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでのご使用はおやめください。また、箱や梱包材は、後日の修理メンテナンス等が必要になった場合のために保管しておくことをおすすめします。



寸法図



開口寸法　約 267mm　　**対応板厚**　約 36mm 以下　　**質量**　約 5.9kg

設置上の注意

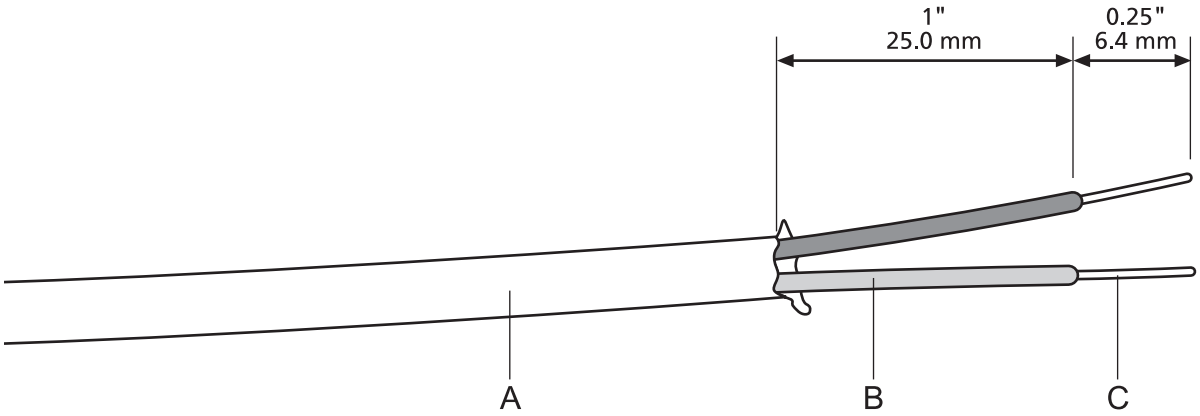
・スピーカーの取付場所や方法、機器については、お住まいの地域の建築に関する法律や条例に従って選択してください。

・取り付けは取付業者が責任を持って行ってください。正しく取り付けを行わないと落下してけが、または死亡事故の原因となります。

スピーカーケーブルについて

スピーカーターミナル対応ケーブル径

18AWG（0.8mm^2）～ 14AWG（2.0mm^2）の太さのケーブルをご使用ください。



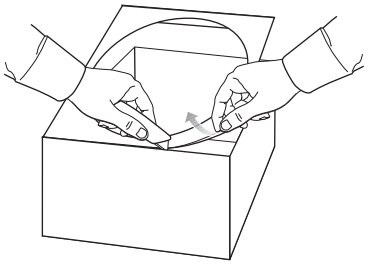
スピーカーケーブルの準備

外被覆 (A) をめくり、中のケーブル被覆 (B) を、芯線 (C) がターミナルにしっかり取り付けられる分だけむいておきます。

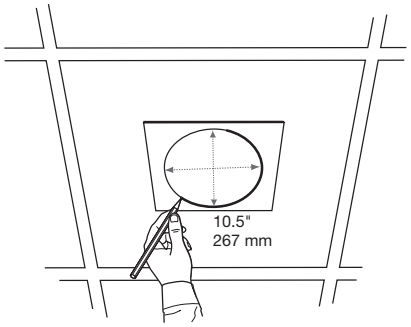
スピーカーの設置手順

スピーカーを設置する前に

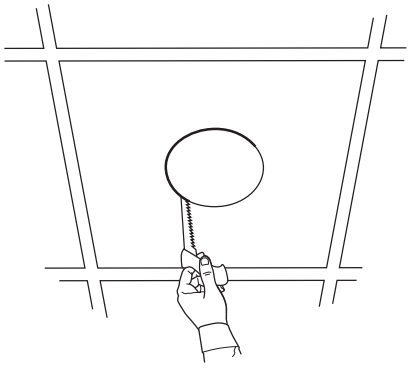
- 天井板の強度が、スピーカーの重さ（DS 100FB/DS 100FW：約 5.9kg）に耐えられることを確認してください。強度不足の場合は、別売りの専用 DS 天井補強ブラケット (DS-ATB) を使用するか、別途適切な天井補強工事が必要となります。
- 4 ページの寸法図をご確認の上、スピーカーの入り込む天井裏の奥行きが十分確保されていることをあらかじめお確かめください。
- 設置する天井の構造によっては、スピーカー出力時に天井が共振してしまうことがあります。別途適切な制振処理を行うことをおすすめします。



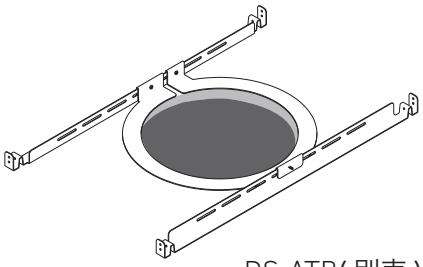
1. 箱からテンプレートを切り取ります。



2. 鉛筆等でテンプレートの穴をなぞって天井面へ直径 267mm の円を書きます。



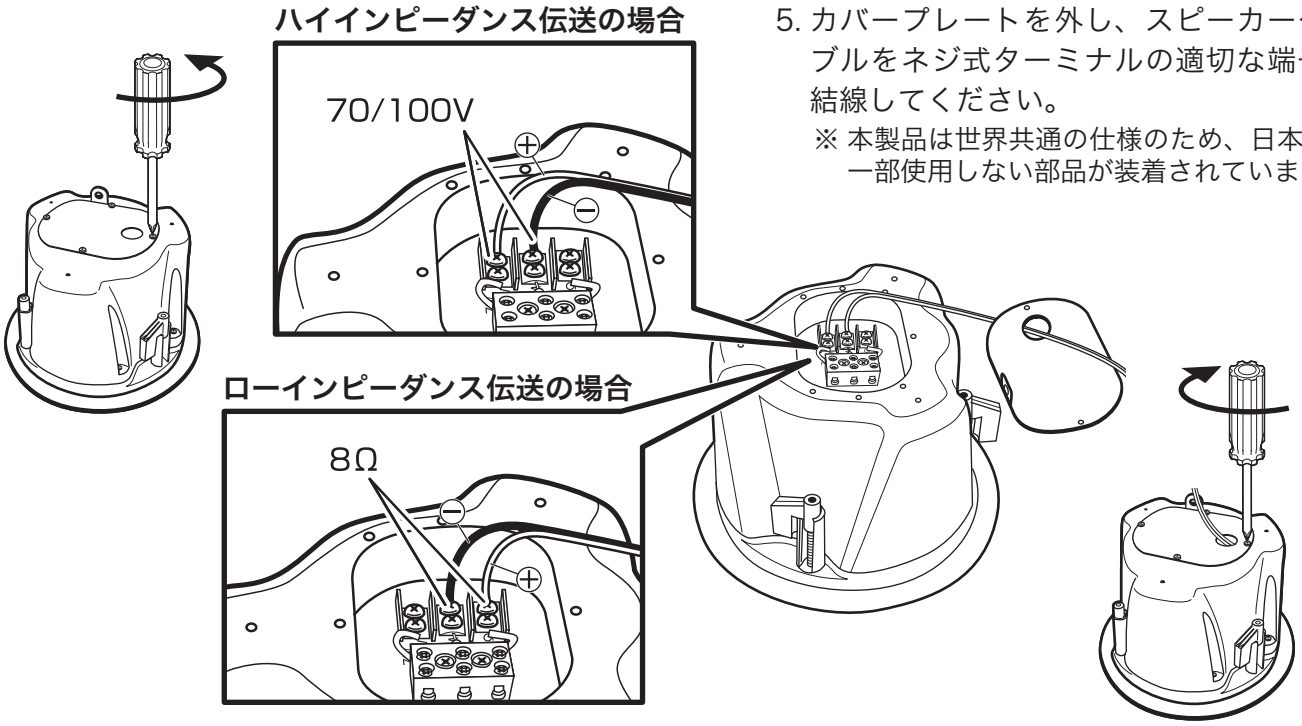
3. 円に沿って天井を丸く切り取ります。



DS-ATB(別売)

4. 別売の DS 天井補強ブラケット (DS-ATB) を開口部に沿って天井裏に設置するか、または別途適切な補強工事を行います。
   DS 天井補強ブラケット (DS-ATB) の設置方法については別途付属の取扱説明書をご覧ください。

スピーカーの設置手順



5. カバープレートを外し、スピーカーケーブルをネジ式ターミナルの適切な端子に結線してください。
※ 本製品は世界共通の仕様のため、日本では一部使用しない部品が装着されています。

ロー・インピーダンス伝送時の接続について

スピーカーを 1 本接続する場合：

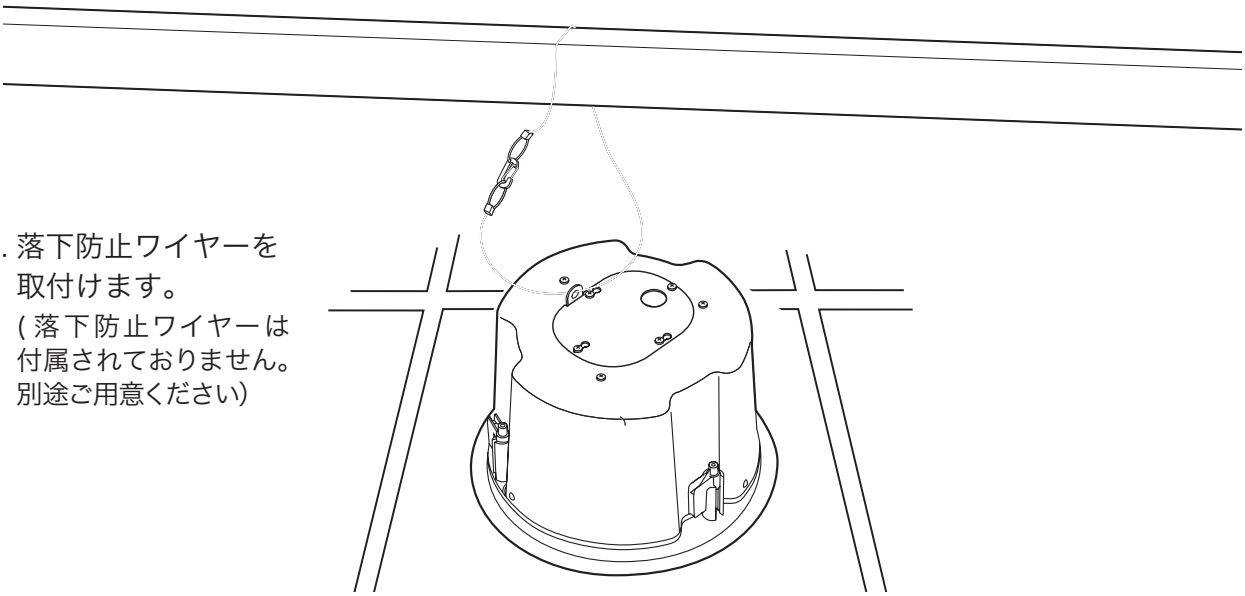
スピーカーターミナルの極性（+、–）とアンプからのケーブルの極性（+、–）を合わせて接続してください。

スピーカーを 2 本並列接続する場合：

1 本目のスピーカーターミナルの極性 (+、–）とアンプからのケーブルの極性（+、–）を合わせて接続します。次に 1 本目と 2 本目のスピーカーターミナルの極性（+、–）を合わせて（1 本目の (+) 側と 2 本目の (+) 側、1 本目の (-) 側と 2 本目の (-) 側）スピーカーケーブルで接続してください。この場合合成インピーダンスは 4 Ωとなります。

※並列接続する場合は、合成インピーダンスにアンプが対応していることを必ず確認してください。

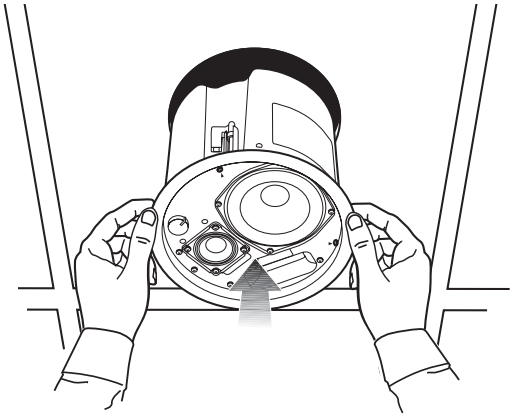
スピーカーの設置手順



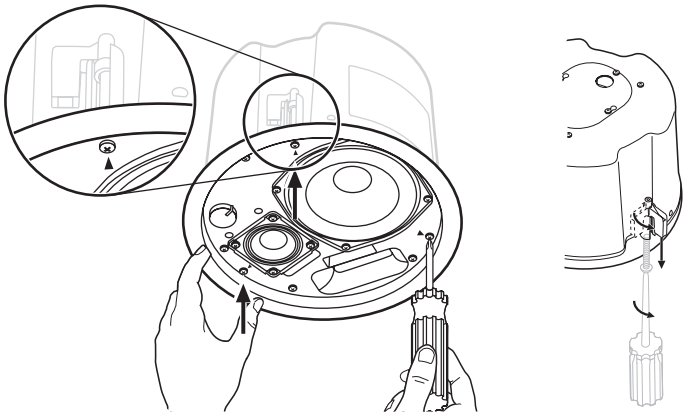
6. 落下防止ワイヤーを取付けます。
(落下防止ワイヤーは付属されておりません。別途ご用意ください)

落下防止ワイヤーについて

- お住まいの地域の建築に関する法律や条例によっては、追加安全を提供するために落下防止ワイヤー等を追加して構造躯体へスピーカーを固定することを要求されることがあります。
- 落下防止ワイヤーの長さや強度については、スピーカーを設置する現場に合わせて最適なものを選択してください。
- 落下防止ワイヤーの取扱説明書に従って取り付けてください。
- スピーカーの取付場所や方法、機器については、お住まいの地域の建築に関する法律や条例に従って選択してください。

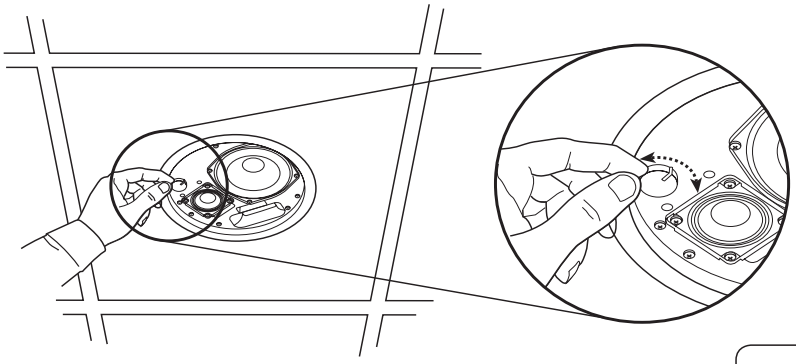


7. スピーカーケーブルをはさみ込まないように注意しながらゆっくりとスピーカーを挿入します。



8. スピーカーをしっかり天井に押し付けながら３本のアーム固定ネジを時計方向へ回して締めて、スピーカーを固定します。電動ドライバーを使用する場合は、最低トルクに設定してください。アーム固定ネジを締めつけすぎると、アームが破損することがあります。また、ドライバーユニットに触れたり、キズをつけないようにしてください。ドライバーユニットが破損する恐れがあります。

タップ設定について



70V				
12.5W*	25W	50W	100W	8Ω
25W*	50W	100W	NC**	
100V				

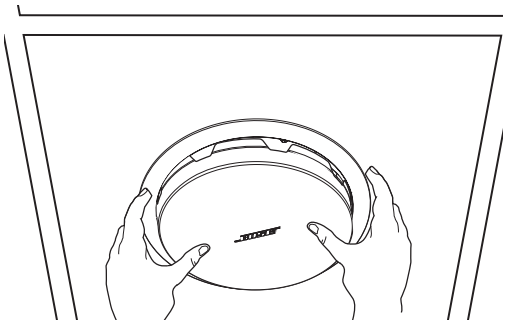
* 工場出荷時設定　　**NC: 使用禁止

トランスのタップ設定

つまみを回してタップの設定をします。

⚠注意	100V 伝送で使用する際に、タップを NC に合わせないでください。過負荷になり火災や機器の故障の原因となります。

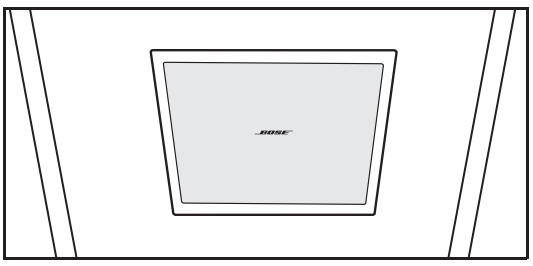
グリルについて



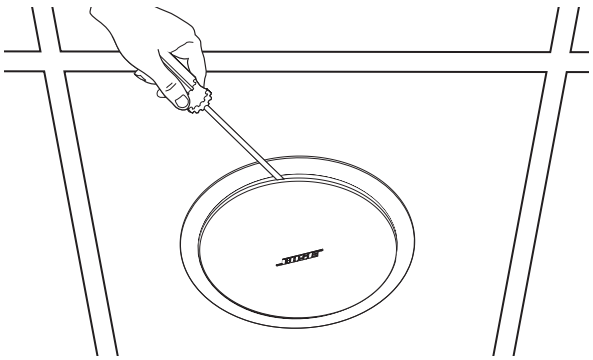
グリルの取り付け方

フランジ内側にグリルを合わせて両手で奥まではめ込みます。

※取付が不十分だとグリルが落下するおそれがありますので、しっかりと取り付けてください。



別売で角型グリル (DS-SG) もあります。



グリルの外し方

マイナスドライバーを使ってグリルをスピーカーから取り外します。グリルやスピーカーキャビネットを傷つけたり、グリルが歪んだりしないよう注意してください。

グリルの汚れを落とす場合

・汚れやホコリは、柔らかい布で、から拭きをしてください。

・汚れがひどいときには、中性洗剤を薄めた水に柔らかい布を浸し、堅く絞ってから汚れを拭きとり、別の乾いた柔らかい布で、から拭きをしてください。

・シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり文字が消えたり外装ムラになることがありますから絶対に使わないでください。また、スプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようにご注意ください。

仕 様

DS 100FB / DS 100FW 仕様

ユニット構成	5.7cmツィドラードライバーx 1、13cmウーファーx 1
許容入力	100W
インピーダンス	8Ω、70V/100V伝送対応
タップ設定	70V伝送時: 12.5, 25, 50, 100Wタップ 100V伝送時: 25, 50, 100Wタップ
タップ初期設定値	12.5W（70V伝送時）/ 25W（100V伝送時）
感度	85dB SPL（1W@1m, pink noise）
最大音圧レベル	105dB SPL（1m/pink noise）、111dB SPL（peak）
再生周波数帯域	65Hz –16kHz（-3dB）
指向特性	160°円錐状（-6dB、average 1-4kHz）
入力端子	ネジ式ターミナル
外形寸法	スピーカー本体:φ299 x 218(D)mm、グリル:φ254mm
開口寸法	約φ267mm
対応板厚	約36mm以下
質量	約5.9kg
カラー	ブラック(DS 100FB)・ホワイト(DS 100FW)

保　証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

お問い合わせ先

故障および修理のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　サービスセンター　お客様専用ナビダイヤル 0570-080-023
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-1124へおかけください。

〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9 唐木田センタービル

製品等のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　ユーザーサポートセンター　お客様専用ナビダイヤル 0570-080-021
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-0955へおかけください。

Safety and Regulatory Compliance

The FreeSpace® DS 100F loudspeaker has passed extensive testing and complies with the following specifications and uses:

LISTED to ANSI/UL 1480-2005

- Fire Protective Signaling Use – UL Category UUMW, File Number S 3241.
  Control Number 42S9.
  Not for use with DC-supervised systems.
- General Purpose Use – UL Category UEAY, File Number S 5591 Control Number 3N89.
- Suitable for use indoors in damp locations.
- Suitable for installation using Class 1, Class 2, or Class 3 wiring methods in accordance with NFPA 70, National Electric Code, 2002, Article 640.
- Suitable for use with fire alarm circuit wiring methods in accordance with NFPA 70, National Electric Code, 2002, Article 760.
- Suitable for use in air handling (plenum) spaces.
- UL-2043, Fire Test and Visible Smoke Release for Discrete Products and their Accessories Installed in Air Handling Spaces.
- NFPA 70, National Electric Code, 2002, Article 300-22 (c).
- NFPA 90-A, 2002, Installation of Air Conditioning and Ventilation Systems, Paragraph 4.3.10.2.6.5.

EMC Directive 89/336/EEC and Article 10 (1) of the directive, EN50081-1 and EN50082-1 as signified by the CE mark.

The DS 100F also has been designed to the requirements defined in the following European regulatory specifications for combination systems:

- British Standard Code of Practice BS 5839, Part 8.
- Tested to IEC60268-5.

UL Sensitivity Wattage Tap Sound Pressure Level dBA at 3.1 meters (10 feet):

Wattage	**ANSI/UL 1480-2005**	
Tap	**70V**	**100V**
12.5 Watt	82 dBA	-
25 Watt	85 dBA	85 dBA
50 Watt	87 dBA	87 dBA
100 Watt	90 dBA	90 dBA
8 Ohm	90 dBA	

SPLs given are per the UL 1480 specified reporting method.

Frequency response:

Fire alarm: 400 Hz to 4 kHz

General signaling : 80Hz to 16kHz (±3dB)

対応スピーカーケーブル径

18AWG（0.8mm^2）～ 14 AWG（2.0mm^2）

ボーズ株式会社 http://www.bose.co.jp/
〒150-0036　東京都渋谷区南平台町16 -17 渋谷ガーデンタワー 5階

● 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
● 弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご了承願います。

OM-1454-F
12・11（B）